



白磁の系譜

～会津本郷焼、一重孔希～

江戸時代から会津美里町本郷で焼かれてきた会津本郷焼。本展では会津本郷焼の白磁に注目し、十九世紀前半から始まった磁器生産の歴史とあわせて、近代／現代に活躍した窯元や作家の作品をご紹介します。耶麻郡塩川町（現・喜多方市）生まれの磁器作家、一重孔希の作品群は当館への寄贈後初公開となります。会津本郷焼とそれに連なる作家たちが白磁に込めた表現をご覧ください。

会場／福島県立博物館 部門展示室（歴史・美術）
主催／福島県立博物館
開館時間／9:30～17:00（最終入館は16:30）
観覧料／常設展料金 *大人・大学生 二八〇円（二十名以上の団体は三〇〇円）
高校生・小中学生無料

令和4年4月16日（土）～5月29日（日）



◆関連イベント

※いずれも定員100名（申込不要・先着順） 参加無料

① 美術講座 「美術放談1 白をめぐる」

日時／令和4年4月29日（金・祝） 13:30～15:00 講師／当館学芸員

② 美術講座 「民藝作家と地方窯」

日時／令和4年5月22日（日） 13:30～15:00 講師／川北裕子氏（パナソニック汐留美術館学芸員）